

EMケーブル シース1条突起識別について

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別なるご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
掲題の件に関し、つぎのとおりご連絡申し上げます。

敬具

1. シース1条突起識別の概要(日本電線工業会パンフレットご参照)

下図のとおり、EM 600V CE/Fは、EMケーブルの分別を容易にするため一条突起付きへ移行します。

2. 移行時期

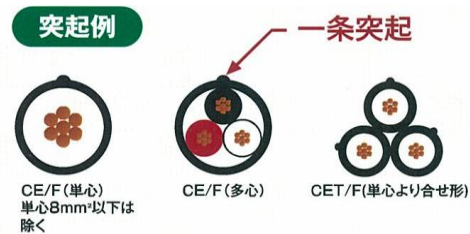
2011年製造分より開始予定です。なお、一条突起付き移行後も、当面在庫品種は従来の突起なしケーブルが残り、自然切替となります。

3. 1条突起識別の目的

長期間配線された後でも、EMケーブルと一般ケーブルを容易に分別できるようにしリサイクル性を高めるためです。

4. 対象品種

- ・EM 600V CE/F単心(14SQ以上)
- ・EM 600V CE/F多心
- ・EM 600V CED/F
- ・EM 600V CET/F(14SQ以上)
- ・EM 600V CEQ/F



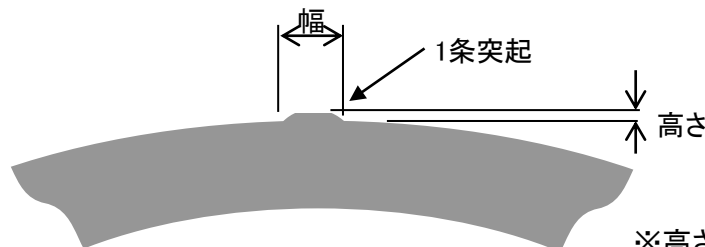
適用仕様書:HST-SS33-0000CはD版、HST-SS33-2000BはC版に改訂いたします。

(注) EM-IE/F, EM-CEE/Fは、従来通りの一条突起無しの仕様で変更ありません。

5. 一条突起の形状寸法

下図の例の様にシース上に突起を一条施します。一条突起は(社)日本電線工業会規格JCS4515「EM電線・ケーブルの識別方法」に適合したものです。

突起は下図のとおり実用上有害にならない適切な形状・大きさとしています。



※高さは約0.1~0.2mm、幅はケーブル外径により任意の大きさとしてします。

突起のシース断面形状例(参考)

6. その他

- ・端末処理、防水処理及び防爆処理等、突起により不具合が発生する場合は突起を取り除くことができます。
- ・突起の部分的な潰れや欠けなどは製品の品質上問題ありません。

以上

EM電線・ケーブルの識別方法

2011年製造から「EM CE/F」及び「EM CET/F」は一条突起識別に移行します!

低炭素・循環型社会へ向け、マテリアルリサイクルを推進します。



長期間配線された後でも確実に識別できるように表面に一条の突起を付与し、EMケーブルの分別を容易にします。

対象品種

種類	記号	規格
600V 架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル (単心より合せ形含む)	600V CE/F	JIS C 3605

突起例



CE/F(単心)
単心8mm²以下は
除く



CE/F(多心)



CET/F(単心より合せ形)



	電線・ケーブルの外径		
	10未満	10以上25未満	25以上
幅	0.8	1.2	2.0
高さ	0.1~0.2		

突起の寸法(参考値)

※単心より合せ形は単心の外径とします。
※突起は上表を目安として各メーカーにて適切な寸法で付与されます。

- 端末処理、防水処理及び防爆処理等、突起により不具合が発生する場合は突起を取り除いて下さい。
- 突起の部分的な潰れや欠けなどは製品の性能上問題ありません。

社団法人 日本電線工業会